



日本赤十字社
Japanese Red Cross Society

ライトセンター だより

5月号

神奈川県ライトセンター

〒241-8585 横浜市旭区二俣川1-80-2
TEL 代 表 045(364)0 0 2 3
図 書 貸 出 045(364)0 0 2 2
支 援 課 045(364)0 0 2 4
ス ポ ー ツ 受 付 045(364)0 0 2 5
ボ ラ ン テ ィ ア 室 045(364)0 0 2 6
FAX 代 表 045(364)0 0 2 7
【HP】 <http://www.kanagawalc.org>
【E-mail】 mail@kanagawalc.org

神奈川県ライトセンターは神奈川県が設置し、日本赤十字社が指定管理者として運営している視覚障害者の福祉施設です。

参加者募集

くめさせ！紅白初出場

「ライトセンター音楽祭」参加者募集

利用者の皆さま、ボランティアをされている方などの中には、歌や楽器演奏の好きな方がたくさんいらっしゃると思います。そこで、その腕前と日頃の練習の成果をご披露いただく機会を設け、親睦を深めていただくことと音楽祭を計画しました。

題して「ライトセンター音楽祭」。参加者もスタッフもいっしょに大いに盛り上がりたいと考えています。皆さまの参加をお待ちしています。

当日は、プロのピアノ演奏家 前川裕美さんをお迎えし、美しいピアノの調べをご披露いただくことになっています。観覧も大歓迎です。

日時 6月5日(土)

開演 午前10時(開場30分前)

終演 午後3時30分(予定)

会場 ライトセンター体育館

締切 5月6日(木)

(参加者多数の場合は抽選)

申込・問い合わせ先

ライトセンター音楽祭実行委員会
(担当 姉崎・武田)

045 (364) 0023

「LINE」アプリ「Gijiro」

「音声解説付DVD映画体験会」の名称を親しみやすく「ライトシネマ」に変更させていただきます。今後毎月1回開催いたします。

5月のご案内

5月22日(土) 午後1時〜3時30分

「東京タワー」

幼少時代から最愛の母との永遠の別れまでを、「ボク」と「オカン」の強い絆を中心に、

2人を取り巻く様々な人々とのあたたかい触れあいと共に描く。

6月から8月のスケジュール

6月17日(木) 午後1時〜3時30分

「ハリポッターとアズカバンの囚人」

7月14日(水) 午後1時〜3時30分

「Shall we ダンス?」

8月6日(金) 午後1時〜3時

「風の谷のナウシカ」

会場 ライトセンター 視聴覚室

申込 事前申込不要

問い合わせ先 総務課

045 (364) 0023

報 告

平成22年度事業紹介

情報提供事業

図書製作・貸出・個別サービスなどにおいて、積極的に情報提供事業を推進します。

録音雑誌においては、利用者の要望を受けて、前年度中に全20誌のデジタル化を実現し、本年度はCDとカセットテープの双方で対応します。一方、時代の流れでカセットテープによる対応の継続が難しくなってきたことから、利用者の皆さまには、録音図書や雑誌の利用において、できるだけ早い時期にカセットテープからCDに切り替えることをお勧めします。デイジーCDを聴くには、専用の読書機が必要となりますのでご相談ください。また、点字図書においては、本年度も引き続き製作数において全国上位を保つよう努めます。

図書の貸出においては、希望された図書がライトセンターに所蔵していない場合は、図書館コンピュータシステムに加え、視覚障害者情報総合ネットワーク「サピエ」の活用により、全国から借用して利用者に貸し出すこともできます。また、どこにも所蔵しない図書については、新たに製作するよう努めます。

「サピエ」はこれまでの「ないーぶネット」に代わる全国ネットワークとして、音声情報の配信、地域生活情報の提供、テキストデイジーなど新たな機能を備えて、本年度から稼働しています。ライトセンターでは、「サピエ」の事業に積極的に参加し、有効活用を図ります。

今年、国が定めた「国民読書年」です。皆さまのご利用をお待ちしています。

図書・雑誌の貸出希望等につきましては、電話(045-364-0022)のほか手紙・Eメール(housi@kanagawalc.org)・FAX(045-361-8376)で受け付けております。

図書の貸出等の受付時間は、午前9時から午後5時までです。なお、昼休み時間中も、電話や来所者に対応するために、担当職員一名が図書事務室に待機しています。

本年度も皆さまのご利用をお待ちしております。

指導訓練事業

歩行訓練をはじめ、日常生活指導、幼児養育相談や指導など、利用者のニーズに応えられるよう事業を進めていきます。

特に点字指導、日常生活訓練(パソコン・デイジー再生機の使用方法など)は、利用者の利便性にさらに配慮した指導を行えるよう、地域ボランティアグループとの協力と連携をこれまで以上に密にしていきます。

相談については、利用者個々の話をよく聴き取り、必要に応じて的確な情報を提供するとともに、視覚障害と向き合う中での精神面の支えにもなるよう、できる限り努めます。

また、幼児指導に関しては、水・金の2組に分けて行っていた集団指導を金曜日に集約します。そして、水曜日は幼児指導室を幼児と保護者が自由に使って遊べるように開放し、これまで交流しにくかった子ども同士、親同士が親睦を深めたり情報交換したりしやすい場として提供します。さらに、在籍児童の家庭訪問や新たに相談を受ける乳幼児に対する訪問・来所による指導も行っていきます。

新たに変わった蔵書の紹介

点字図書

書名	著者名	巻数
あなたがパラダイス	平安 寿子	5
生きてゆく力	宮尾 登美子	3
イン・パラダイス	渡辺 容子	7
黄金の猿	鹿島田 真希	3
小川洋子の偏愛短篇箱	小川 洋子	5
おとぎの国の科学	瀬名 秀明	5
俺だっけ子供だ!	宮藤 官九郎	6
稲らざる日々	小暮 俊作	7
かんぼつちゃんのおきおく	中島 さなえ	3
完訳 鍼灸大成 上巻	淺野 周	8
完訳 鍼灸大成 下巻	淺野 周	9
君が降る日	島本 理生	4
恐怖の存在 上	マイクル・クライトン	8
恐怖の存在 下	マイクル・クライトン	8
薬屋のタバサ	東 直子	3
三人姉妹	大島 真寿美	4
静子の日常	井上 荒野	3
蛇衆	矢野 隆	5
純情期	小川 勝己	5
真説・外道の潮騒	町田 康	5
セカンドムーン	上杉 那郎	6
全壊判定	鎌田 正明	5
袖のボタン	丸谷 才一	2
CHICAライフ	島本 理生	3
中国に生きる	共同通信取材班	5
中国の危ない食品	周 勃	4
時を刻む砂の最後のひとつぶ	小手鞠 るい	3
ドキュメント消落遺難	羽根田 治	3
独身手当	若林 亜紀	3
なせ泣くの	小手鞠 るい	3
猫に学ぶ老人術	村松 友規	4
花束	木村 紅美	2
パーフェクト・リタイヤ	藤堂 志津子	4
ひとり連句春秋	野坂 昭如	2
平台がおまかちね	大崎 梢	5
闇の華たち	乙川 優三郎	3
欲情	梶森 南溟	4
ライト・グッドバイ	東 直己	5
ラストラン	志水 辰夫	5

書名	著者名	巻数
リハビリ・ダンディ	野坂 陽子	3
瑠璃でもなく、玻璃でもなく	唯川 恵	4
わくらば追慕抄	朱川 湊人	6

点字絵本

書名	著者名	巻数
ピロードのうさぎ	マージェリイ・W. ビアンコ	1

テープ図書 デイジー図書

書名	著者名	巻数	D総時間
池田大作の軌跡 3	「池田大作の軌跡」編集委員会	7	6:27
命賭け候	門田 泰明	12	11:05
オオカミ少女はいなかった	鈴木 光太郎	11	10:32
沖鋼だれにも書かれなかった戦後史	佐野 真一	24	22:25
君のためなら千回でも 上	カーレド・ホッセイニ	10	8:58
君のためなら千回でも 下	カーレド・ホッセイニ	9	7:55
金魚生活	楊 逸	4	3:08
首	伊東 潤	-	3:28
高札の顔	澤田 ふじ子	-	8:40
コレステロールに薬はいらない!	浜 六郎	7	5:56
作家の読書道	Web 本の雑誌	7	6:13
三月の招待状	角田 光代	9	8:09
晋平の失立	山本 一力	6	5:39
スピリチュアル・ティーチング	ソニア・ショーケット	8	6:57
対人関係の技術	S. デュバル	8	7:34
TVドラマが好きだった	岡田 恵和	-	5:01
同期	今野 敏	-	10:10
十津川警部捜査行	西村 京太郎	9	8:28
南極観測船ものがたり	小島 敏男	9	8:11
彼岸花	宇江佐 真理	8	7:21
やっど。やっど!	大場 久美子	-	4:13
よくわかる黄帝内経の基本としくみ	左合 昌美	11	10:35
「落語」昭和の名人決定版 17		-	1:25
「落語」昭和の名人決定版 18		-	1:28
ロスト・エコー	ジョー・R. ランズデール	14	13:09
ローズ・マダー 上	スティーヴン・キング	14	13:27
ローズ・マダー 下	スティーヴン・キング	11	10:01

ライトセンター製作図書のみ紹介しております。なお、購入・寄贈・厚労省委託の図書などについては点字版・録音版をご利用ください。「巻数」はテープ巻数、「D総時間」はデイジーの録音時間の略です。

5月行事予定表

*** 視覚障害者・晴眼者対象**

金曜水泳教室 ① 第1	金曜日	7日 14:00 ~ 14:50
水中運動教室 第1,2,3,4	木曜日	6,13,20,27日 14:00 ~ 14:50
火曜水泳教室 第2	火曜日	11日 14:00 ~ 14:50
金曜水泳教室 ② 第3	金曜日	21日 14:00 ~ 14:50

*** 晴眼者対象**

第2回視覚障害者援助ボランティア入門講座	金曜日	7,14,21,28日 10:00 ~ 12:00
点訳講座(基礎)	水曜日	26日 13:30 ~ 15:30
第1回拡大写本講座	水曜日	12,19,26日 10:00 ~ 12:00
デジタル録音図書編集講座	火曜日	11,18,25日 10:00 ~ 15:00

*** ボランティア対象**

点訳勉強会	木・火曜日	6,18日 13:30 ~ 15:30
指導技術研究会(録音)	木曜日	27日 13:30 ~ 15:30
指導技術研究会(誘導)	金曜日	14日 13:30 ~ 15:30

※お申し込み・ご不明な点は支援課までお問い合わせください。

クラブ活動定例日

[文化系クラブ]

英会話	第1・3	土曜日	10:00 ~ 12:00
オカリナ	第3	土曜日	13:00 ~ 16:00
華道	第1・3	水曜日	13:00 ~ 16:00
カラオケ	第2・4	土曜日	13:00 ~ 16:00
コーラス	第1	土曜日	13:00 ~ 15:00
	第3	土曜日	10:00 ~ 12:00
コーレフェリーチェ	第3	日曜日	13:00 ~ 16:00
茶道芸	第1・3	水曜日	10:00 ~ 14:30
	第2	金曜日	13:00 ~ 16:00
	第4	水曜日	
正楽	第1・3	土曜日	13:00 ~ 15:30
楽器カクン	月1回	日曜日	13:00 ~ 16:00
大作モノソコ	第2・4	日曜日	10:00 ~ 13:30
俳句	第1	火曜日	13:00 ~ 15:00
バソコ	第4	日曜日	13:00 ~ 16:00
料理	第4	土曜日	10:00 ~ 14:00

[スポーツ系クラブ]

球技	第3	日曜日	10:00 ~ 16:30
	第4	日曜日	13:00 ~ 18:00
ゴルフ	第1・3	土曜日	14:00 ~ 16:00
	第2・4	金曜日	14:00 ~ 16:00
	第2・4	土曜日	10:00 ~ 12:00
サウンドテーブルテニス	第1	日曜日	10:00 ~ 12:00
	第3	木曜日	
	第2・4	木曜日	13:30 ~ 15:30
社交ダンス	第1・3	水曜日	10:00 ~ 12:00
水泳	第2	土曜日	13:00 ~ 15:00
	第4	土曜日	
キーストンス	第2	日曜日	10:00 ~ 12:00
ソフトエアロビクス	第2・4	火曜日	13:30 ~ 15:00
サウンドダンス	第4	土曜日	13:00 ~ 16:00
フォークソング	第1	木曜日	13:00 ~ 15:00
	第2	土曜日	17:00 ~ 19:00
	第3	日曜日	9:00 ~ 11:00
ヨット	第3	火曜日	10:00 ~ 12:00
	第2	土曜日	9:00 ~ 16:00
	第4	日曜日	

活動日が変更になることがありますのでご注意ください。
※詳しくは、センタークラブ担当者へお問い合わせください。

ボランティア育成事業

ボランティア育成事業の一環として、毎年ライトセンターを会場にして行っている各種養成講座のうち、一部会場を外に移して実施をします。また、講座の回数も増やし、より多くの人がボランティア活動に参加できるようにします。

会場変更予定の講座は、入門講座・誘導法講座・指導者養成講座の一部です。これは、地域で活動するボランティアを養成する事を目的にしています。

また、本年度から県内の視覚障害者援助関係ボランティアグループ代表者会議を年2回開催します。これは、地域のボランティア・アングループに最新情報を提供すると共に、ボランティアグループ主催の講座を積極的に支援することで今まで以上につながりを密にするためです。

さらには、地域のボランティアや視覚障害者の方々にライトセンターの事業を知っ

普及啓発事業

- 1 「視覚障害者について理解促進のために」
ライトセンターカフェスティバル
さまざまな体験を通して、ライトセンター事業を紹介します。
日程 11月13日(土)
- 2 視覚障害者理解のための「福祉教室」
視覚障害者についての講話、点字体験、視覚障害者への接し方、施設見学を通して視覚障害者を理解する教室です。
- 3 月1回の福祉教室、ナイト福祉教室
個人でもご参加いただける福祉教室です。
- 4 「利用者の皆さんと共に」
① ライトセンター音楽祭
音楽系のクラブなど、日ごろの活動を発表し交流の機会とします。
日程 6月5日(土)

音声解説付DVD映画体験会

「ライトシネマ」
視覚障害者の方が楽しめるように登場人物の動作などを音声で解説している映画です。
日程 毎月1回
③ 防災データー&防災運動会(仮称)
利用者の皆さまに体験を通じ防災の知識を得ていただく企画です。
その他、視覚障害者について一層の理解促進や、利用者の皆さまとの交流の機会として、普及啓発事業を実施いたします。(詳細は各号でご案内します。)

今年度からもご希望ごまします。
今年度、指定管理者として日本赤十字社がライトセンターを運営して5年目となりました。昭和25年に日本赤十字社神奈川支部が「赤十字愛の文庫」を設置し、県内3盲学校に点字図書の贈呈をはじめてから

5/8(土)は赤十字フェスティバルです!! 詳細は日本赤十字社神奈川支部HPを。

60年の節目の年でもあり、次回の指定管理者を決定する重要な年となります。
職員一同、赤十字の基本理念「人道」を常に抱きながら、より良いサービスが行えるよう、精一杯努力して参りますので、どうぞよろしくお願ひいたします。お気づきの点などありましたらお気軽にご連絡ください。

休館日

連休から5月にかけての休館日は次のとおりです。

4月	26日(月)	昭和の日		
5月	29日(木)	憲法記念日		
	3日(月)	みどりの日		
	4日(火)	こどもの日		
	5日(水)			
31日(月)	24日(月)	17日(月)	10日(月)	5日(水)

VIEW お知らせ

4月30日(金)は設備の安全点検のためスポーツ施設の利用は午後3時までとなります。なお、図書館は通常通り開館いたします。
また、日本赤十字社の創立記念日である5月1日(土)は通常どおり開館いたします。

触って分かる部屋の目印設置のお知らせ
所内11か所の手すりに目印を設置します。目印は触ってわかるよう手すりに巻いてありますのでご利用ください。
設置場所は以下の部屋の向かい側です。
1階はスポーツ受付、スポーツ棟エレベーター、幼児指導室です。2階は視聴覚室、障害者交流室、調理指導室、生活指導室、2階エレベーターです。地下1階は卓球室、男子更衣室、女子更衣室です。

ボランティアコーナー

十年を振り返って
鶴見フレンドメイト 拡大写本グループ
私が拡大写本を始めたのは、平成十二年です。もう十年前のことになります。何気なく見ていた鶴見区の広報に、拡大写本講座の募集が載っていました。「拡大写本講座の募集が載っていました。」「拡大写本?」頭の中でマークが。ただ何かを写本するだけだと単純に思っていました。が、講座を受けているうちに、なんと大変なだろうと思えました。自分の書いた漢字・ひらがな・カタカナ・数字にアルファベット、これでもかと思う程、付箋が付き、とめ・はね・はらい等々、沢山の注意が一杯書かれていました。十年の間にこの付箋がどの位付けたらいいのでしょうか。それにもめげずに、今日まで続けてこれたのは、「書くことが好き」なのは勿論のこと、同じ思いの「仲間」がいたからだと思えます。
これからも、細く長く自分のペースで、そして沢山付けられるであろう付箋の数だけ成長出来たらと思えます。
(大河内 春子)

ふれ・あい

『JAMC』の『部会報』の『JAMC』

《スポーツ介助グループ》

レクリエーション部会の機関紙は「Jamつうしん」です。JはJoyful、aはactive、mはmemberです。楽しみながら活動するメンバーとでも訳したらよいかと思います。また、JAZZミュージシャン達が集まって即興的に演奏するJamセッションのように、自由な発想で即興的に遊びを考えたいですね。

《スポーツ介助グループ》

平成十二年、グループ発足当初に「スポーツ介助通信」を創刊し、その後第二号からはネーミングを公募により「よい・どん」として隔月に発行しています。紙面は活動に不可欠なライトセンタースポーツ振興事業予定を中心に、活動レポート、参加者やボランティアの声、エンジョイスポーツの予定等を掲載しています。

平成22年度本部役員紹介

推薦委員長 岩崎千恵子

昨年九月から今年にかけて、各所属代表の委員十三名で委員会を重ねてまいりました。全ての団員宛に推薦用紙をお配りし、投票箱を設置しました。その投票結果を基に、候補の方に繰返し心よりのお願いをさせて頂きました。時には胸が熱くなるような感動秘話もあり、また、普段活動を異にする方たちとのふれあい等も貴重な体験でした。

第 333 号

神奈川県ライトセンター内
神奈川県視覚障害援助
赤十字奉仕団

登録団員数
男 109 名 女 665 名
合計 774 名

委員会を通して、組織を支えて下さる方々のご尽力により日々の活動が円滑に行われていることを再認識いたしました。皆さまのご協力で感謝の意を込めて紹介させていただきます。

委員長・間嶋和子 副委員長・中村泰子
会計・片山共子 庶務・富岡幸子、太田
佐保子 事務局専門委員長・志甫素子 広
報専門委員長・平林きみ子 企画専門委員
長・本田滋子 災害対策専門委員長・西野
谷久美子
以上の方々です。

平成22年度 県視援奉役員研修会

(企画専門委員会)

日時 平成22年5月21日(金)
13時30分～15時30分
会場 ライトセンター第一講習室
内容 県視援奉役員として心得ておきたいこと及び実務処理、利用者との接し方、団活動を知る。
対象者 本部役員・専門委員・事務局員・部会役員・その他。

団登録はお済みでしょうか？

早めに手続きをして下さるようお願いいたします。

ハイチ大地震救援金

五二、四二六円

県支部に振り込みました。
ご協力ありがとうございました。

5月の活動・行事予定表

◎ 10:00～12:00 ▲ 13:30～15:30
作業欄/の後は午後作業 (D) デイジー版 (T) テープのみ

日 曜	会 議 ・ 会 合 等	作 業
1 土	録音相談 13:00～	生活情報誌やまゆり マイ詩集 他館
2 日	パソコンサポート 13:00～	
3 月	(憲法記念日・休館)	
4 火	(みどりの日・休館)	
5 水	(こどもの日・休館)	
6 木	本部役員会◎	返却作業
7 金	誘・役員会◎ 災害対策専門委員会 13:00～ 録・役員会 13:00～ 在援・役員会◎ 触図サークル◎	中医臨床/他館
8 土	スポーツ介助運営連絡会◎ レッツ!エンジョイスポーツ 13:30～ 録音相談 13:00～	交流誌カエル
9 日	点訳サークルみなづき 10:30～ パソコンサポート 13:00～	
10 月	(休館)	
11 火	拡写・連絡会、チーフ会 10:00～ 録音相談 13:00～ 企画専門委員会◎	他館/ナンバー
12 水	パソコンサポート 10:00～ 点訳活動窓口 10:30～ 点・役員会◎	週刊現代(T)/他館
13 木	幼児教材作製グループ 10:30～ 録音雑誌打合せ会 13:00～ 誘・第1回勉強会◎ 13:00～ 点・校正勉強会◎	選定図書週報 他館 週刊現代(D)
14 金		日経マネー/他館
15 土		他館
16 日	誘・第1回勉強会◎ 13:00～	
17 月	(休館)	
18 火	拡写・連絡会、役員会 10:00～ 楽譜点訳サークル◎ 録音相談 13:00～ 英語点訳サークル◎	他館
19 水	パソコンサポート 10:00～ 点訳指導勉強会◎ 点窓(触図相談) 13:00～	週刊現代(T)/他館
20 木	かえるの集い 13:00～ 団活動検討小委員会◎	選定図書週報 かけはし 週刊現代(D)
21 金	数学点訳サークル 10:30～ 役員研修会◎	他館/他館
22 土	録音相談 13:00～	旅行読売 他館
23 日	パソコンサポート 13:00～	
24 月	(休館)	
25 火	拡写・連絡会、定例会 10:00～ 録音相談 13:00～ 拡大写本指導担当者勉強会◎	ライトセンターだより
26 水	パソコンサポート 10:00～ 録音相談担当者打合せ会◎ 点・定例会◎ しずくの集い 13:00～15:30 録音講座担当者勉強会 13:00～	週刊現代(T) 小学3年生4年生/他館
27 木	誘導指導者勉強会 10:30～ 幼児教材作製グループ 10:30～ 広報専門委員会◎ かけはし編集委員会◎ 作業チーフ打合せ会◎	選定図書週報 小学1年生2年生 週刊現代(D)
28 金	在宅者援助指導者勉強会 10:30～ 事務局連絡会◎	栄養と料理 おたまじゃくし/他館
29 土		文学界
30 日	パソコンサポート定例会・勉強会 13:00～	
31 月	(休館)	